

ジルコニアセラミックスに対する各種方法による表面処理後のレジン接着強度の耐久性について

保存期間3日後における96%インプロパンノール洗浄処理面と炭酸水素ナトリウムの水銃処理面の接着強度は、MDP配合コンポジットレジンと従来のコンポジットレジンのエアアブレーション処理面に対する接着強度よりも有意($p < 0.05$)に低かった。一方、MDP配合コンポジットレジンの接着強度は、表面処理の方法によらず従来のコンポジットレジン接着強度より有意($p < 0.05$)に高かつた。

150日間の保存期間中37,500回のサーマルサイクル試験の結果は、ORG-V群、APW-V群、AP-ORG-V群では10個中7個が自然脱離を起こし、接着していた残り3個の接着強度は低く(30%)認めなかつた。

破壊様式の結果を図1にまとめた。従来のコンポジットレジンにおいては、破壊様式が全て接着界面で生じた。エアアブレーション処理とMDP配合コンポジットレジンでは、3日保存において、全てが凝集破壊であり、150日保存において、9.8%が凝集破壊であった。一方、9.6%が接着界面での破壊であつた。破壊面のSEM像を図2に示した。

保存期間3日後における96%インプロパンノール洗浄処理面と炭酸水素ナトリウムの水銃処理面の接着強度は、MDP配合コンポジットレジンと従来のコンポジットレジンのエアアブレーション処理面に対する接着強度よりも有意($p < 0.05$)に低かった。一方、MDP配合コンポジットレジンの接着強度は、表面処理の方法によらず従来のコンポジットレジン接着強度より有意($p < 0.05$)に高かつた。

150日間の保存期間中37,500回のサーマルサイクル試験の結果は、ORG-V群、APW-V群、AP-ORG-V群では10個中7個が自然脱離を起こし、接着していた残り3個の接着強度は低く(30%)認めなかつた。

破壊様式の結果を図1にまとめた。従来のコンポジットレジンにおいては、破壊様式が全て接着界面で生じた。エアアブレーション処理とMDP配合コンポジットレジンでは、3日保存において、全てが凝集破壊であり、150日保存において、9.8%が凝集破壊であった。一方、9.6%が接着界面での破壊であつた。破壊面のSEM像を図2に示した。

保存期間3日後における96%インプロパンノール洗浄処理面と炭酸水素ナトリウムの水銃処理面の接着強度は、MDP配合コンポジットレジンと従来のコンポジットレジンのエアアブレーション処理面に対する接着強度よりも有意($p < 0.05$)に低かった。一方、MDP配合コンポジットレジンの接着強度は、表面処理の方法によらず従来のコンポジットレジン接着強度より有意($p < 0.05$)に高かつた。

150日間の保存期間中37,500回のサーマルサイクル試験の結果は、ORG-V群、APW-V群、AP-ORG-V群では10個中7個が自然脱離を起こし、接着していた残り3個の接着強度は低く(30%)認めなかつた。

破壊様式の結果を図1にまとめた。従来のコンポジットレジンにおいては、破壊様式が全て接着界面で生じた。エアアブレーション処理とMDP配合コンポジットレジンでは、3日保存において、全てが凝集破壊であり、150日保存において、9.8%が凝集破壊であった。一方、9.6%が接着界面での破壊であつた。破壊面のSEM像を図2に示した。

処理法	表面処理		コンポジットレジン	
	96%インプロパンノール洗浄	水銃15秒(炭酸水素ナトリウム)	エアアブレーション(500 grit, 25気圧, 距離10cm)	ハリオボンド&バリオリックII
ORG-V	○		○	
APW-V	○		○	
AER-V		○	○	
ORG-P	○			○
APW-P	○			○
AER-P		○		○

表1 表面処理方法と保存方法による引張り接着強度(TBS)

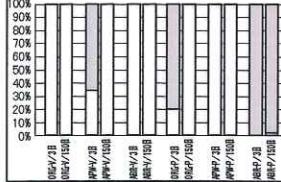


図1 保存期間別表面処理と材料の組み合わせごとにみた破壊様式の発生率

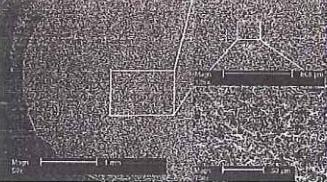


図2 150日間保存のABR-V群に生じた界面破壊の一例SEM像

図3 150日間保存のABR-P群に生じた凝集破壊の一例SEM像

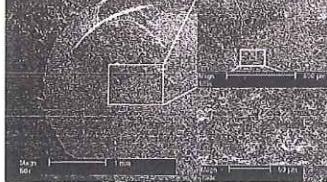


図4 150日間保存のABW-P群に生じた混合破壊の一例SEM像

本研究における限界を前提に、本研究は、洗浄のみならず、接着前の酸化アルミニナを用いたエアアブレーションによる被着体表面の改質とMDP配合コンポジットレジンは、高密度焼結ジルコニアセラミックスとの接着における耐久性を得るには、必須であることが示唆された。

ジルコニアセラミックスに対する接着性に影響するとする考査結果から、接着強度は表面処理方法と保存条件に依存することが知られた。エアアブレーション処理とMDP配合コンポジットレジンとの接着強度が最も高かつた。150日間の保存期間における接着強度は、他のレジンに関する報告から、コンポジットレジンの接着強度によるものと思われる¹。これは、今回の研究結果である。3日間では全てが凝集破壊であり、150日間の保存条件ではほとんどの凝集破壊²。これは、今回の中止された。これまでに、接着方法として、例えシリコーティング法、シラン処理法、アクリルゼーション法について、また、アルミニウムジルコニアやジルコニアセラミックスに対する接着材に関する研究がある。しかししながら、高い接着強度は、エアアブレーションと耐久性は、エアアブレーション処理とMDP配合コンポジットレジンの組み合わせで得られている。これらの研究は、今回の研究結果である。

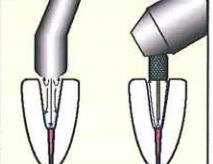
エアアブレーション処理とMDP配合コンポジットレジンの組み合わせにおける接着強度が得られる半面、従来のコンポジットレジンでは同期間に自然脱離が生じた結果を支持するものである。接着性モノマーであるMDPはリン酸エスチルのひとつであり、これは、金属酸化物と直接接着するものである。接着性モノマーの微小クラックが、レジン接着オールセラミックス修復装

置の性能に影響するとする考査結果から、接着強度は表面処理方法と保存条件に依存することが知られた。エアアブレーション処理とMDP配合コンポジットレジンとの接着強度が最も高かつた。150日間の保存期間における接着強度は、他のレジンに関する報告から、コンポジットレジンの接着強度によるものと思われる¹。これは、今回の研究結果である。3日間では全てが凝集破壊であり、150日間の保存条件ではほとんどの凝集破壊²。これは、今回の中止された。これまでに、接着方法として、例えシリコーティング法、シラン処理法、アクリルゼーション法について、また、アルミニウムジルコニアやジルコニアセラミックスに対する接着材に関する研究がある。しかししながら、高い接着強度は、エアアブレーションと耐久性は、エアアブレーション処理とMDP配合コンポジットレジンの組み合わせで得られている。これらの研究は、今回の研究結果である。

より良いコンポジットレジン接着のためには油分と汚れは大敵です。また、強すぎるブローはボンディング材まで吹き飛ばしてしまう可能性があります。

弱すぎるブローは接着面に溶剤が残されれば重合不良の原因となります。

ポストホールや小さい窩洞の乾燥



スリーウェイシリングでの乾燥は水分が底部に残りやすく、ペーパーポイントなどの水分除去も完全な乾燥は困難です。

ボンドエアーアイーズの細いノズルは、エアー乾燥が困難な部位に到達します。

1面からの続き

考察

はMDPと酸化ジルコニアは、化学結合することが示唆された。

た。

ジルコニアセラミックスデバイス(*In-Ceram alumina* & *In-Ceram zirconia*)に関する長期に渡る臨床観察では、その破折部位がエアアブレ

ー

ジョンとは関係しない部位で

生じる、と報告しており、実際接着に先立ちエアアブレ

ー

ジョン処理がなされたリテ

ー

ナーウィングでは、破折が生じてない^{3,4}。

ジ

ジョン

では、

接

着

強

度

は、

確

認

さ

れ

る

。

接着に重要な乾燥を！

ポータブル式ブローバン

ボンドエアーアイーズ

Bond Air Ease



■歯科医院様参考価格 ¥28,000

一般的の名称
製造許可番号
13B3X00243
総務部元
製造販売業者
株式会社モリムラ
(有)秋山器械製作所

歯科根管内清掃器具
13B3X00243 一般医療機器

株式会社モリムラ
(有)秋山器械製作所

第2回

“カリエスとフッ素”をReviewする 6回シリーズ

う蝕象牙質における2つの異なる層の理解
—フッ化物処置の歴史を追って—

チャールズ.F. コックス博士

歯科医療の道義的責務とは口腔疾患をこの世から消滅させることである。
それゆえに、予防が修復よりも重要なことなのである。

GV Blackの教科書

1884年に出版されたGV Blackの洞察に満ちた著書は、“う蝕が細菌感染に関係した複合的な疾患である”として歯科医師に対し、かれが行った6回の講義を再編集したものである。Blackは、エナメル質初期う蝕を引き起こす細菌の產生する酸の重要性を把握していた。これは、好気性・微好気性菌と嫌気性菌の違い、宿主と微細な環境変化の関係が刻々と変化するバイオフィルムの概念などを明らかにした研究が行われる遙か以前のことであった。

Dr. Bunting, Dr. Hadley

1925年、ミシガン大学のDr. BuntingとDr. Hadleyは、36人を対象とした初期う蝕に関する研究において、Lactobacillus（乳酸菌）との関連性は100%に見られ、yeast（酵母菌）は48%にしか認められなかったことから酵母菌に対する重要性はないと結論づけた。

Dr. Jay, Dr. Voorhees

1927年にはミシガン大学のDr. JayとDr. Voorheesが、Bacteriodes acidophilusが存在しない口腔内にはう蝕が発症しないことを示した。一方でう蝕が存在しない口腔内で新たに臨床的に検知されるう蝕が発症するのに、少なくとも3ヶ月間Bacteriodes acidophilusによる感染が必要であることも示した。

Dr. Maclean

1927年Dr. Macleanは、ヒトのう蝕深部に Streptococcus mutansが存在することを確認し、この菌はガスを産生することなくショ糖を発酵代謝させ有機酸を産生することを明らかにした。

Dr. Delves

1930年には、ミシガン大学のDr. Hadley、Dr. BuntingそしてDr. Delvesらは、これまでの臨床研究の結果から、初期エナメル質を引き起こすカギとなる種類の細菌は、Bacillus acidophilusであることを認めた。

Dr. Martin Brashnstrom

1945年ころになると、う蝕はまずエナメル質表面で起こり、続いてエナメル葉の欠陥部分からエナメルー象牙境に浸透することが示された。そして細菌はエナメルー象牙境に沿って水平に急速に広がり、やがて象牙細管内に侵入した後、無機質が豊富な管内象牙質を有機酸が脱灰し象牙細管口を拡大させ、そこに大量の細菌が密集しう蝕が進行するのである。ところが興味深いことに、患者の口腔衛生状態の向上や、ある治療効果により細菌増殖が抑えられると、脱灰作用が抑制される、あるいは止まってしまうこともわかった。このことから、開口した象牙細管は、う蝕に反応し生成した結晶化物としてのハイドロキシアパタイトの無機物が再沈着することで封鎖されるのではないかということが考えられた。そして、硬化象牙質とも呼ばれるようになつた。この硬化象牙質における無機質の封鎖は、象牙細管内の組織液の移動を遮断し、初期う蝕で引き起こされる疼痛を生理的に止めるこになる。これは1968年Dr. Martin Brashnstromにより初めて報告された。

さらに、研究結果からう蝕はある周期を持つて進行することが示され、それは歯質の抗う蝕性を低下させるような全身的あるいは局所的な宿主因子にそれぞれよることも示されている。局所的因子としては、1)唾液緩衝能、2)すぐに影響をもたらす口腔清掃間に歯面に堆積する発酵性食品とショ糖、3)う蝕に関係するバイオフィルムの形成、4)正しい口腔清掃を妨げる歯列不正などがあげられる。

総山 孝雄 教授

歯髓に近いうう蝕象牙質の最深部は、う蝕影響象牙質と呼ばれ知覚がある。さらにその表層部を形成する部分はう蝕感染象牙質として区別されている。う蝕感染象牙質は、管間象牙質中の有機タンパク質が完全に喪失していると同時にカルシウム・ハイドロキシアパタイトの劣化が起きている不可逆性の部分である。この部分は、軟らかい皮のように容易に除去できる生活反応のない組織であり、生理的再石灰化能がないところである。一方で、深部のう蝕影響象牙質はタンパク質の喪失は認められず、管間象牙質と管内象牙質の無機質の一部がわずかに減少したのみである。総山教授の研究から、管間象牙質深部のう蝕影響象牙質は生活反応層であり、再石灰化結晶物により開口した象牙細管を封鎖し硬化させ透明層となる生物学的反応を持っており、管間象牙質にはタンパクコラーゲン、グリコサミノグリカンそしてリンタンパクの変化は見られない。

G.V. Blackは、原発う蝕（一次う蝕）をエナメル質の小窓、裂溝、エナメル葉の欠損部分、歯肉に沿った頬側や舌側歯肉側1/3側に生じるう蝕とし、それに対し不適切な修復処置による辺縁部不適合部分への細菌侵襲を原因として生じるう蝕を二次う蝕とした。マージン不適合部分は、容易に細菌コロニーを形成しう蝕活動性を高くする。これは、口腔衛生状態が不良である結果としてよく起こる

1930年代初頭に行われたう蝕のワクチンに関する研究は、この治療法が経済的にう蝕予防が可能かどうかという多くの問題を依然として残している。口腔衛生状態を維持するためにショ糖や炭水化物の摂取を制限することは社会的な課題であり、それは現代の消費社会において特に直面する問題である。経済的にも非常に価値のあることとして、これまでの臨床研究は、「フッ素が最もう蝕制御に有効なものである」ということを示している。

ラテックスフリーのプロフィーカップ

少数ずついろいろ試せる 全6種類各2個セットにしました!
ラッチタイプのハンドピースに使用できるマンドレル1本付です。

プロフィーカップLF
アソートキット

内容:プロフィーカップLF (1701, 1702, 1703, 1704, 1705, 1706) 各2個、
マンドレル(1301) 1本

医療機器輸出番号: 13B2X00166020007
製造業者: Young Dental Manufacturing 一般医療機器 製造国: アメリカ合衆国

ウェブによって効率よく、効果的に歯面清掃を行えます。

ウェブによって効率よく、効果的に歯面清掃を行えます。

ウェブよりも短いサイズのため歯面清掃が容易に行えます。

ウェブよりも短いサイズのため歯面清掃が容易に行えます。

異なった角度のウェブは研磨材の飛散を抑え、効率良く歯面清掃を行えます。

異なった角度のウェブは研磨材の飛散を抑え、効率良く歯面清掃を行えます。

プロフィーカップLFを通常のハンドピースに装着するためのマンドレルです。

プロフィーカップLFアソートキット
キャンペーン

キャンペーン期間: 2010年1月21日(木)~3月19日(金)

合計歯科医院様参考価格

約 ¥1,056

特別価格

数量限定
¥700

18:1減速回転運動
ハンドピース

アダージオ

歯科用機器専門店 ¥55,000

W&H アダージオ+エクスカーブル ハンドピース 18:1減速



セール

数量限定

セールを終了させていただきますのでお早めにご用命ください。

持ち運び自由な集塵システム マイクロキャブプラス

新発売

- 取付工事・配管不要

電気コンセントに差込むだけで粉塵吸引

- コンパクト・軽量

- 静音



用途

- サンドブラストの粉塵飛散防止
- 義歯調整の粉塵飛散防止
- テックのトリミング粉塵飛散防止

寸法

- 高さ : 15.7cm
- 幅 : 22cm
- 奥行き : 26.7cm

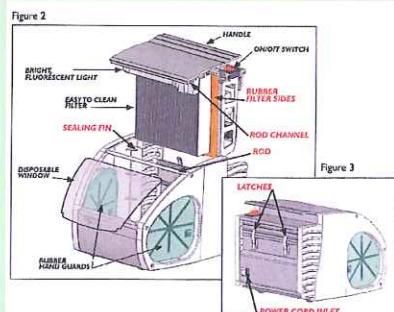
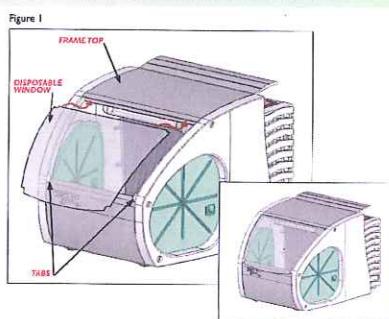
- 刺激に強い外層

●内部のファン・フィルター・システムが粉塵を吸引
フィルターにてろ過した空気を後方から排出

- 術部照明手元ライト

- 飛散防止透明ディスポーザブルウインドー

- 手の挿入部粉塵飛散防止ラバーガード



歯科医院様参考価格

¥75,000

↓
特別価格

歯科用知覚過敏抑制材料

SUPER SEAL®

健保適用：保険点数は知覚過敏処置（1口腔1回につき）

3歯まで・40点（60点）

4歯以上・50点（75点）

※（ ）内の点数は5歳未満の乳幼児又は著しく歯科治療が困難な障害者を診療した場合。



販売名：スーパー・シール
管理医療機器 医療機器認証番号：220ADBZX00089000
一般的名称：歯科用知覚過敏抑制材料 (70926000)
製造業者：Phoenix Dental, Inc. (フェニックスデンタル社)
アメリカ合衆国
内容：5mL

- 歯肉へ刺激がありません。
- 被膜を形成しません。
- 着色しません。

下記の知覚過敏症例に使用できます。





2010年
3月23日~

モリムラ キャンペーン

※キャンペーンは数量限定です。期間中でも限定数に達した場合はキャンペーン終了となります。

チェアサイドで使用できる小型サンドブラスター マイクロエッチャーアルゴン

- ・ノズルが360°回転しますので最適なアングルを選びます。
- ・操作しやすい指元スイッチボタン。
- ・ペンシルタイプのハンドピースは持ちやすく軽量です。
- ・透明のジャーのためパウダー種類や残量がわかります。



販売名：マイクロエッチャーアルゴン
製造業者：DANVILLE MATERIALS (ダンビル社)
製造国：アメリカ合衆国
医療機器届出番号：13B2X00166010011

ユニットのエアージョイントに接続し使用できる マイクロエッチャーアルゴン

- ・マイクロエッチャーアルゴン本体 1本
- ・マイクロエッチャーネジ付ホース 1本
- ・ノズル(口径.048 角度60°) 1本
- ・穴ありジャー 1個
- ・穴なしジャー 1個

歯科医院様参考価格
¥49,000

→ 特別価格

*取扱工事、エアージョイント等につきましてはユニットメーカー様にお問い合わせください。

持ち運び可能なポンベ缶付セット マイクロエッチ・ブローキット

- ・マイクロエッチャーアルゴン 1箱
- ・マイクロエッチ・ブロー 2本
- ・マイクロエッチ・ブローカートリッジ 1個

歯科医院様参考価格
¥54,000

→ 特別価格

清掃しにくい部位を取り残さないための歯ブラシビギーがいま人気急騰中です！
患者さん思いの予防プロフェッショナルの方々のための歯ブラシ・ビギーです！



オールラウンドブラシ
ビギー (毛のかたさはMがあります)

この機会にお買い得商品をGET！！



第21話

The Story of The Great Man in The Dental World

レビ・スピア・パームリー LEVI SPEAR PARMLEY

『口腔衛生』の伝道者とよばれた『先駆け』

 チャールズ・F. コックス博士
 翻訳 秋本 尚武先生


チャールズ・F. コックス
DMD, PhD, FADI, MNCS
チャールズ・コックス博士は、元アラバマ大学
バーミングハム校歯学部バイオマテリアル講
師教授、歯科材料とクリジン接着剤の生体
親和性に関する数多くの研究を報告されてい
る。現在、ミシガン州フェントン在住で鶴見大
学歯学部第一歯科保存学教室 非常勤講師
でもある。

ニューオリンズへ、ロンドンへと渡る

レビ・スピア・パームリーは、一緒に歯科医学を学んでいた弟のエリエザーとともに、南部地方を旅行し、数年にわたり旅先の小さな町々で巡回歯科医師として臨床経験を積みながら診療を行った。二人は、ルイジアナ州ニューオーリンズに落ち着くと、忙しい日常臨床を送りながら、一方でEliza Johnstonと結婚し、娘二人LaviniaとLeonaそして一人息子であるGeorgeに恵まれた。ジョージは、その後父に学び歯科医師となった。

1817年、レビ・スピア・パームリーは弟とともにニューオーリンズから英國ロンドンに渡り、ポール・モール・スクエア104で開業し、直ちに大きな診療所を構えるに至った。二人の洗練された物腰とその熟練した臨床技術は、当時のロンドン歯科界で著名であったThomas Bell（トマス・ベル）、John Tomes（ジョン・トーメス）、A. Naysmith A（ナスマス）、George Waite（ジョージ・ウェート）などの歯科医師と親交を結び支援を得るに至らせた。

1822年、パームリーは米国に戻り、妻の故郷であるニューオーリンズに落ち着き、息子のジョージと一緒に開業し、28年間に渡り治療に明け暮れた。そして貧困者や孤児に対する治療にも多くの時間を割いた。ジョージは後に数年間ヨーロッパへ渡り、ロイヤルファミリーをも治療する著名な歯科医師としてハーフで診療を行った。

この28年間に、レビ・パームリーはthe American Society of Dental Surgeonsの設立総会にて創始されたDDSの学位を授与された。1841年のペンシルベニア州フィラデルフィアにおける総会では、「The Importance of the Preservation of the Teeth」の論文を報告し、Baltimore College of Dental Surgery はDDS名譽学位を授与した。

レビ・スピア・パームリーの初期の論文は、う蝕の原因に関するものであり、歯の周囲に起こる食物残渣の堆積が唾液からの酸による腐食作用を引き起こす、としている。レビ・スピア・パームリーは、「歯とその周囲を清潔に保つためのきちんとしたケア」によるう蝕予防の意味と重要性について常に同僚と患者に対し説いていた。

そして口腔衛生に関するいくつかの執筆の中で、レビ・スピア・パームリーは自身のことを「Dental Professor」と呼んでいた。

1850年にレビ・スピア・パームリーはフランスのパリへ渡り歯科臨床を行いながら、口腔衛生に関する論文をフランス語で書き続けたが、ペルサイユで重症の腸チフスに罹り1859年7月8日に逝去した。70歳の誕生日となる1859年8月29日、オハイオ州北東部エリー湖畔のレーク郡ペリーにあるパームリー一家の墓地に埋葬された。

歯ブラシ、歯磨剤、フロスを推奨

レビ・スピア・パームリーは、臨床医として診療を始めたころ、かれのところを訪れるほとんどの患者の口腔衛生状態が非常に悪いことに気づいた。当時、歯ブラシや歯磨剤は販売されていたが、一般人には手の届かぬほど高価なものであった。人々は、食塩、炭あるいは火薬から作った自家製の歯磨剤に頼っており、先の尖った道具で歯から汚れを取った後に、この歯磨剤を水に浸した軟らかい布を取り、歯の表面を擦っていた。

1815年、まだ25歳の若き臨床家であったレビ・パームリーは、ワックスを浸み込ませた絹糸により歯間部をフロスすることを、患者に勧めていた。かれは予防としての口腔衛生に非常に強い信念を持っており、1819年にはこの分野においては初めての著書となる「A Practical Guide to the Management of Teeth: comprising the discovery of the origin of caries or decay of the teeth」を出版し、レビ・パームリーが口腔衛生に関して時代の最先端を行っていることを証明した。かれは、う蝕予防のために的確な日々の口腔衛生が必要であることを強調していた。

レビ・スピア・パームリーは、正しい口腔衛生状態を保つための3つの道具として、歯ブラシ、歯磨剤、フロスを挙げている。そして、単純なワックス付きの絹糸は、歯と歯肉の間の隙間を通り歯ブラシでは除去できない炎症の原因となる汚れを優しく取り除くことができるとして、この3つの中で最も有効であると著している。

毎日のフロスは、歯と歯肉を健康に保ち、歯科疾患から解放する。

Dr. 白石一男の簡単な咬合セミナー 2日間コース (東京会場)



この2日間は、すぐにできる総義歯の咬合調整を直接、目の前で検証できるセミナーです。

講師
白石 一男 先生
・白石歯科医院院長
・茨城県結城市開業
・咬み合わせ医療会

チームワーク・総義歯臨床を提唱して、全国各地の歯科医院で歯科医師と診療スタッフに、その実技指導を実施してきた結果、多くの歯科医院から、「最近咬合の治療が多くなって、毎日の臨床がとても楽しいです」と好評をいただいております。
また、受講されたことのない方には、この2日間セミナーは即日実践できるセミナーだと、株式会社モリムラは責任を持って、ご案内申し上げます。
セミナー内容は、臨床的にリスクの少ない総義歯を使用して、総義歯の「咬合診査」→「診断」→「咬合調整」の流れをつかんでもらいます。このことは、有歯顎にも同様に活用できるものであり、この機会に、GoA(ゴシックアーチ描記法)を導入して、咬合の基礎・総義歯臨床の基礎を再建してみては如何でしょうか。
尚、このセミナーは少人数制を原則として開催しておりますので、定員(14名)になり次第、締め切らせていただきます。

開催日	2010年(平成22年) 7月18日(日) 19日(月祝) コース 2010年(平成22年)10月10日(日) 11日(月祝) コース
時間	1日目 (講習会15:00~20:30) 2日目 (講習会10:00~16:00)
会場	METビルモリムラ研修室 東京都台東区上野3-17-10 METビル4階
受講料	歯科医師 ¥35,000(税込)、コ-テンタルスタッフ ¥25,000(税込)
定員	14名 ※先着順にて締め切らせていただきます。
お問い合わせ	株式会社モリムラ 担当:森村 和彦 東京都台東区上野3-7-3 TEL 03-3836-1871 FAX 03-3836-1233
お申込先	

子供の頃から日記を書いている。
毎日書かざるのはかなり苦痛だったが、ある日
良い方法を思いついた。

「朝起きて歯を磨いて顔を洗い、ご飯を食べてから
学校へ行った。学校から帰り、お風呂にはいり、ご飯
遊びにて、おうちに帰り、お風呂にはいり、ご飯
を食べて寝た。」

これを毎日くりかえしていく訳だから、これを毎
日繰り返して書けばよい、これなら考えることもな
いし簡単だ、と考えてこれを実行した。

さて毎日座卓に向かい合って母親の検問を受ける
がら宿題をするのが、母親は裁縫をしながらな
で手近に三尺の竹の物差しがある。

これを警戒していないと、いつ飛んでくるのか分
からないので怖い。

ある日、日記を見ていた母親の語気がいきなり険
しくなった。

「お兄ちゃん（私は長男なのでこう呼ばれる）毎日
同じことを書いているじゃないの、一週間も同じこ
とよ、どうした事つ」と、もう右手が物差にかかっ
ている。

出口側の襖に向かって左に逃げる体勢をとっている
私のだが、動きを先制されて、左側から飛んで
くる物差から逃げられない。

「だって、毎日のことを書けてっていうでしよう、だ
から毎日のことを書いたのよ」

母親がしっかりと物差をつかむのを目で追い
ながら腰を浮かせて逃げる体勢に入る。

何をして遊んだか、それを書くんでしょう
「お座りなさい！」母親の叱声が飛ぶ。

「毎日でも少しは違うでしよう、何を食べたか、学
校で何をお勉強したか、帰つてから誰と遊んだか、
何をして遊んだか、それを書くんでしょう
「はい」

「わかつて、これを毎日書いたのね？」

「形勢はますます悪くなる。
「だけど、毎日のことを書けて言つたでしよう」

近頃になって三年日記を二回続けた後、五年日記
に切り替えた。

来年いっぱい書きと七五才になるので、この日記
はじまる。

五年日記

日記

生きる日安



「朝起きて歯を磨いて顔を洗い、ご飯を食べてから
学校へ行った。学校から帰り、お風呂にはいり、ご飯
遊びにて、おうちに帰り、お風呂にはいり、ご飯
を食べて寝た。」

「だからと言つて、こんなズルをしても良いって言
うの？」と母の表情が陥くなる。
「だって」
「だってもこつもないでしよう、こんなズルをし
てもダメだと思うと同時に物差しが飛んでくる。

昭和一七年くらいの私が七才頃の話で、七〇年近
く前の話だから今は違つて親の権力は強く絶対的
な存在だったし、多少の体罰は当たり前だった。

時は昭和一八年頃、所は旧満州のハルビン市。
私はハルビンで生まれ育つた。昭和二年二ヶ月
かかるて引き揚げて以来、一度も外国に行つたこと
がない。

原点回帰

は生きる日安ともなつていて。

今年末には、新しい日記を買うのだが、さて、五

年は生きられないだろうと思うので、三年日記にす
べきか、五年日記にすべきか迷つていて。



野尻 寛先生

nojiri@rb4.so-net.ne.jp
上記メールアドレスに本文への
感想をお寄せください。

不整脈

理由は良く分からないが私は心室性の不整脈が
ある。不整脈には、頻脈、除脈、機外収縮などがあ
るのだが、循環器の専門医に尋ねると、ストレスに
は関係ないという答えが返つて来る場合が多い。
然しやはり、疲れてストレスが重なると不整脈に
悩むことになる。出始める時、お茶や紅茶チョコレ
ートなどのカフェインにも敏感に反応するし、飲酒
後はよりひどくなる。

専門医は刺激伝導系の問題だと言うが、近頃はス
トレスとの関係があきらかになつて来つてある。
生憎と、心電図に記録できることは少ないもので、
日記を書き続けるコツを聞かれることがあるが、
「無理して毎日書こうとは思わないことです」と答
えることにしている。

家内が死んだ前後の数日が空白になつていて、思
い出したことなど、辛いことは書かなくても、

生きる記録だから、空白があつても構わないし、

日付入りでなくても自由日誌やノートでも良いでは
ないか。

手元に、亡くなった父親の日記三〇冊ほどが残つ
て、重さにして一〇キロ程度であろうか、時折
見ていて思い出すと、そのときの状況が蘇る。

その日の体調によつて短いときで三歩を三〇分、
長いときは八千歩を約一時間かけて歩く。

交換日記

結婚してからは、私自身の日記とは別に室内とは
交換日記を交わしてきた。

男と女のスレチャイを何とか解消しようと始めた
のだが、それは徒労に終わった。近頃NHKスペッ
シャル「男と女」で男の論理と女の思考の相違につ
いて、「男は結論を要求するのに對して女はその過
程を重視する」という話にハタと膝を打つた。そ
うだったのか、そうだったのだ。

段々と母親が生きていたら竹の物差しが飛んでき
そうな内容になつてきた。

季節病

私が六才の時に母親が死んだので、その後に母
親の妹が繼母としてやってきた。

今では珍しいことだが、昭和の初期には比較的多
く当たり前の風習だった。

母が死んだ後、私が一〇才になるまでにたて続け
に妹二人に弟と祖母が他界した。

以後六年は毎年葬式を出したことになり、以後の
六才以後は毎年葬式を出したことになり、以後の

私のは死後世界や魂の存在を感じない、曰く

死の生死観に大きな影響を与えた。

以後私は死後世界や魂の記録が残されている。

矛盾しているが宗教には興味があり、仏教、特に

禪宗には深い憧れを感じる。

ホワイトニング・ブラッシング
ビバリーヒルズフォーミュラ
キャンペーン

キャンペーン期間: 2010年1月21日(木)~3月19日(金)

ビバリーヒルズフォーミュラ4本
患者様用パンフレット20枚付

特別価格



患者様参考価格
¥1,890



サンプル進呈中 サンプルをご希望の歯科医院様は、歯科医院様名、ご住所、電話番号、ファックス番号、お取引業者様名、ご担当者様名をご記入のうえ、弊社にFAXしてください。お取引業者様よりお届けいたします。



卷末特集

ジルコニアの サンドブラスティング処理に 関する一考察

Patrick L. Roetzer, DDS, FICD
パトリック・レツター
Benicia(カリフォニア州)にて開業
ダンビル社学術顧問

筆者はバン・トンプソン (Van Thompson) 博士らによるジルコニア製修復物へのサンドブラスティングに関する研究が発表されたことを承知している。その内容は、サンドブラスティングで表面処理した間接修復物についての問題提起であり、酸化アルミナによるジルコニアのサンドブラスティング処理は、クラウンや下部構造をせい弱にする、というものである¹。その結果、そのせい弱性が、理論的に、耐咬合圧を弱める結果をもたらす、というものである。バン・トンプソン博士らによる説明では「破壊された、複数のジルコニア製フレームの所見から、サンドブラスティング処理には、従来の圧よりも弱い圧でのサンドブラスティングが好ましい」とのことだった。

一方、ドイツのカーン (M. Kern) 博士らは、一連の研究で、50ミクロンの酸化アルミナによるサンドブラスティング処理にパナビアを用いて、強度と耐久性を得ていることを報告している²。さらに、コジェット (3M/ESPE社) を用いて、特別に調整した38ミクロンの酸化アルミナを40psiにてサンドブラスティング処理する方法が、ジルコニア製修復物の接着に際して良好な成績を得ることができる、との多数の報告があるとのことである。

また、「リアリティ」の創設者であるマイケル・ミラー氏 (Michael Miller) とのディスカッションで、同氏は「セラミックスにサンドブラスティングを適用することは、その使用方法が適切である限りにおいて、セラミックスを破壊するような結果をもたらし、セラミックス表面に損傷を生じることなど考えたこともなく、もしそれあったとするならば、その影響要因としては、チップ形状 (内径) 、サンドブラスティング距離、粒径、サンドブラスティング処理時間などがある」

とのことであった。そして、「リアリティ」によるZプライム (ビスコ社) に関する研究では、表面処理に酸化アルミナを用いたサンドブラスティング処理に、何ら問題のないことを示唆している。このZプライムを用いた研究では、50ミクロンの酸化アルミナを70psiで適用したものである。

ドナッソッロ (Donassollo) 博士らは、「ジルコニア強化セラミックスに対するレジン接着強度を、表面処理ごとに分析したところ、コジェットでサンドブラスティング処理し、引き続きシランコーティング処理を施すことが、微小引っ張り強度で、最も良好な成績を得た」との研究成果を報告している³。

この他の研究報告や著名な臨床家とのディスカッションから、筆者は、以下に述べる条件にて、接着強度を増強するサンドブラスティング処理を推奨するものである。

1. 粒径は50ミクロン以下であること
2. 噴射圧力は45psiを超えないこと
3. コジェット等弊社以外の粉末を使用する場合には、製造者の指示に従うこと。

1. Yu Zhang, Brian R. Lawn, Kenneth A. Malament, Van P. Thompson and E. Dianne Rekow: Damage accumulation and fatigue life of particle-abraded ceramics. The International Journal of Prosthodontics. Volume 19, Number 5, 2006 442-448

2. Mana Wolfart, Frank Lehmann, Stefan Wolfart and Matthias Kern: Durability of the resin bond strength to zirconia ceramic after using different surface conditioning methods. Dental Materials, Vol. 23, Issue 1.

3. Tiago Aurelio Donassollo, Flavio Fernando Demarco, Alvaro Della Bona: Resin bond strength to a zirconia-reinforced ceramic after different surface treatments. General Dentistry. 2009 Jul-Aug; 57(4):374-9.

コンタクトウェッジ プライヤーキット キャンペーン

キャンペーン期間: 2010年2月15日(月)~2010年3月19日(金)

コンタクトウェッジ

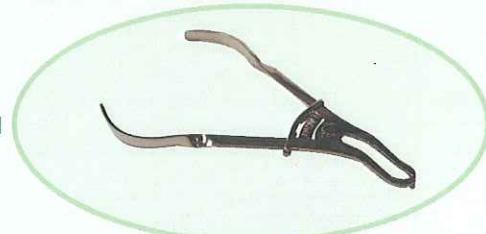


■コンタクトウェッジintroキット 齢科医院様参考価格 ￥6,700
内容: コンタクトウェッジ(L・ブルー)30個、(M・イエロー)30個、(S・グリーン)30個

合計歯科医院様参考価格

￥17,700

コンタクトプライヤー



■1本入 歯科医院様参考価格 ￥11,000

上記期間中
特別価格
にてご提供!